

2023年3月29日

各位

株式会社三井住友銀行

アンリツ株式会社へのシンジケーション・コミットメントライン形式による
「サステナビリティ・リンク・ローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠/以下、「三井住友銀行」）は、アンリツ株式会社（代表取締役 社長 グループ CEO：濱田 宏一/以下、「アンリツ」）に対し、シンジケーション・コミットメントライン形式のサステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPTs」）を設定し、貸出条件とSPTsに対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

アンリツは、2021年4月に経営ビジョンを“「はかる」を超える。限界を超える。ともに持続可能な未来へ。”に刷新し、培ってきた技術力を生かした新たなビジネス基盤構築を目指すとともに、サステナビリティ方針も改定し、「事業を通じて解決する社会課題」及び「社会の要請に応える課題（ESG）」への取り組みをサステナビリティ経営の両輪としています。

前者の取り組みでは、DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した未来社会の基盤となる通信インフラの性能・品質を保証していくことが重要な社会課題と考え、アンリツのコンピテンシーである「はかる」技術を通じてこの課題解決に貢献していくことを目指しています。

後者については、環境や社会への悪影響を最小限に抑える事業活動を行うことが、全ての人が生き生きと働き暮らせる社会につながるものと捉え、取り組みを進めています。中でも、気候変動は社会生活や産業界に多大な影響を及ぼすことから最重要課題と捉え、2022年12月には2050年までに事業活動に伴う温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、これを達成するために2030年の中期目標を引き上げるとともに（※1）、Race To Zero（※2）に加盟しています。また、CDP（※3）が公表する気候変動スコアについても中期経営計画 GLP2023 においてKPIとして掲げています。

そこで、本ローンでは、アンリツが掲げる上記環境面の目標と合致するものとして以下のSPTsを定め、達成への動機付けとして、SPTsの達成度合いに応じて金利条件が連動する貸出条件が設定されています。

(SPTs)

- ①2024年度アンリツグループ温室効果ガス排出量（Scope1+2）を2021年度実績対比14%以上削減
- ②CDP 気候変動スコア A 評価取得

本ローンは、国際金融業界団体のLMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及びAPLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2023年2月改定）」、並びに、環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2022年版）」との適合性及び設定したSPTsの妥当性について、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から「セカンドオピニオン」を取得しています。

SMBCグループでは2021年7月27日に「SMBC Group GREEN Innovator」のコンセプトを公表し、社会のサステナビリティをお客さまとともに実現するためのサービス・商品の提供に一層注力して

まいります。また、三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

(※1) アンリツは、現在 2℃目標で SBT イニシチブの認定を受けていますが、改定した 2030 年中期目標に基づき、1.5℃目標での認定取得に向けて再申請を行う予定です。

(※2) Race To Zero

UNFCCC（国連気候変動枠組条約事務局）が 2020 年 6 月に発表した国際キャンペーン。世界中の企業や自治体、投資家、大学等の非政府アクターに、2050 年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを約束し、その達成に向けた行動をすぐに起こすことを呼びかけています。

(※3) CDP

2000 年にロンドンで設立した非政府組織。気候変動、水セキュリティ、森林減少リスク等の分野における、企業や自治体のグローバルな情報開示基盤を提供しており、収集した情報は投資家や企業、各国政府に活用されています。

(参考)

アンリツのニュースリリース：

<https://www.anritsu.com/ja-jp/about-anritsu/news/news-releases/2023/2023-03-29-jp01> をご参照下さい。

株式会社格付投資情報センター（R&I）による「セカンドオピニオン」の詳細：

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html> をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL：03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。